

報道発表資料

(6月24日米国発報道発表資料 抄訳)

2009年7月1日

**ジャガー ランドローバー、GXSとB2Bアウトソーシング契約を締結
～大手自動車メーカーが認める「事業継続性を保証するB2Bソリューション」～**

2009年6月24日メリーランド州ゲザーズバーグ、ロンドン発 世界最大手の企業間電子商取引(B2B)ソリューションプロバイダーである米 GXS, Inc.(本社:米メリーランド州、以下「GXS」)は本日、ジャガー ランドローバー(以下、「JLR」)が「GXS Managed Services」を採用したことを発表しました。インド最大の自動車メーカー、タタ モーターズ リミテッドの子会社である JLR は、電子データ交換(EDI)で取引を行っている全世界の 850 を超える取引先と継続的にビジネスを行うため、柔軟で拡張性の高いインフラを提供する B2B ソリューション プロバイダーを必要としていました。GXS Managed Services は、グローバル B2B の e-コマース ネットワーク基盤および商取引における維持・管理サービスを提供する B2B アウトソーシング サービスです。

JLR は、2008年のフォード モーター カンパニーからタタ モーターズへの売却に際し、EDIをベースとしたB2Bインフラを、生産管理業務やサプライチェーン業務に支障をきたすことなく、迅速かつ適正なコストで再構築することを目指していました。JLR は、北米全土のみならず、欧州、中東、アフリカ地域(以下総称して「EMEA」)においても業務取引を行っており、自社のメッセージング規格に加え、VDA や ANSI X12、EDIFACT をはじめとする多種の EDI の国際規格をサポートする必要がありました。JLR は、EDI 環境の管理を GXS にアウトソースすることで、ハードウェアやソフトウェア、人材への多額の投資をせず、最先端の B2B 運用へ短期間で移行することを可能としました。GXS は、JLR が高級車の製造という中核事業(コア コンピテンシー)を確実に遂行できるよう事業の継続性を確保しながら、B2B 環境の再構築に取り組んでいます。

GXS EMEA 担当バイス プレジデントの Jon Keating(ジョン キーティング)は次のように述べています。「欧州では現在、多くの企業で最大限のコスト削減が行われており、それに伴い B2B アウトソーシングへの関心が高まっています。このことは、企業が自社の IT やサプライチェーンのインフラを、最大限に活かすにはどうしたらよいか再検討が始まっているためです。GXS Managed Services は、JLR といった企業が新規ビジネスをグローバルに展開することを可能にします。」

JLR は、GXS の B2B アウトソーシング サービスを利用することで、サプライヤとの受発注において、メッセージの送受信、変換、データの整合性検証を自動化しました。GXS Managed Services は、GXS の中核サービスで、自動車、製造、ハイテク、小売、一般消費財、金融サービス、物流といったさまざまな分野で実績を持っています。

GXSは自動車業界において40年以上もの運用実績がある世界有数のB2Bネットワークを有しています。世界トップ10のOEMメーカーのうちの8社、世界トップ100のサプライヤの70%、EMEAトップ20のサプライヤの85%が含まれるなど、他に類をみない規模のお客様を擁しています。GXSはまた、北米のAIAG(全米自動車産業協会)、欧州のODETTE(欧州自動車業界における標準化団体)またGALIA(フランスの自動車工業会)を始めとする自動車業界団体に加盟しています。GXSは、米国およびEMEA、アジア各国での販売、コンサルティングサービス、テクニカルサポートを行っています。

GXSで自動車業界担当マーケティングディレクターを務めるMark Morley(マーク モーリー)は次のように述べています。「B2B業務の効率化などに関心を持つ製造企業は現在、コスト削減のみならずより高度な経営課題に取り組んでいます。たとえば、自動車業界のトップメーカーは将来に備えて事業の再編や合理化を積極的に進めています。現在のそのような設備投資の縮小を余儀なくされる環境においては、GXSのようなグローバル企業だけが提供することのできるビジネスプロセスアウトソーシングに高い関心が集まっているのです。」

GXS Managed Servicesは、B2B eコマースのシステム管理要員、プロセス、技術を提供する包括的なアウトソーシングサービスです。B2Bシステム管理のオペレーションをGXSにアウトソースすることによって、企業は、ハードウェア、ソフトウェア、人材などに余分な投資をせず、B2Bインフラを構築し、拡大することが可能になります。GXSは、B2Bのeコマースソリューションの提供に40年、フル・アウトソーシングに20年を超える実績を誇っています。GXS Managed Servicesを採用した企業は、一般消費財、自動車、金融サービス、ハイテク、製造、小売といったさまざまな業界において、BB&T、ヘンケル、ミラーブリューイングカンパニー、新韓銀行、サンマイクロシステムズ、WH Smithをなど、全世界で220社を超える企業によって現在利用されています。GXSは、取引先管理、グローバルサプライチェーンの可視化、トランザクション管理、データ変換、システム管理、サプライヤパフォーマンスレポートを含む、ワールドクラスのB2Bシステム管理ソリューションを提供しています。

ジャガー ランドローバーについて

ジャガー ランドローバーは、英国の偉大な自動車ブランド2社を軸とする英国で自動車の設計、エンジニアリング、製造を行っている会社です。ジャガー ランドローバーは、インド最大の自動車メーカー、タタ モーターズ リミテッドの子会社です。

GXSについて

GXSは、オンデマンドSCM(サプライチェーン・マネージメント)、B2B(企業間電子商取引)におけるリーディングプロバイダーです。米フォーチュン誌の「フォーチュン500」社の70%に当たる企業が、世界各国でGXS Trading Gridを採用し、サプライチェーンネットワークの拡張、倉庫プロセスの自動化、電子決済管理、サプライチェーン可視化を行っています。GXSは、グローバルネットワークを強みとし、全世界の取引先との連携支援、B2Bアウトソーシングなどのサービスを通じて、サプライチェーンの活用とビジネスのためのインテグレーションを支援します。

GXSは米メリーランド州ゲザーズバーグに本社を置き、欧米、アジア太平洋、中東、アフリカにまたがるグローバルネットワークを展開しています。

GXS株式会社は、米GXS Inc.の100%出資による日本法人です。詳しくはWebサイト(<http://www.gxs.com/jp/>)をご覧ください。

本件に関する報道関係のお問合せ先

GXS 株式会社 マーケティング

石黒 佐知子

Tel: 03-5574-7545

Email: gxs-pr@gxs.com